

出生届

年 月 日届出

長 殿

受 理 年 月 日		発 送 年 月 日					
第 号		長 印					
送 付 年 月 日							
第 号							
書類調査	戸籍記載	記載調査	調 査 票	附 票	住 民 票	通 知	

(1) 生まれた子	(フリガナ) 子 の 氏 名 (外国人のときはローマ字を付記してください)	氏	名	父母との 続き柄	☐ 嫡 出 子 (☐ 男 ☐ 女) ☐ 嫡出でない子		
	生まれたとき	年 月 日			☐ 午前 時 分 ☐ 午後		
	生まれたところ	番地 番 号					
	住 所 (住民登録を するところ)	番地 番 号					
(5) 生まれた子の父と母	父 母 の 氏 名 生 年 月 日 (子が生まれた ときの年齢)	父	母				
		年 月 日 (満 歳)	年 月 日 (満 歳)				
	本 籍 (外国人のときは 国籍だけを書いてください)	番地 番					
	同居を始めたとき	年 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)					
	子が生まれた ときの世帯の おもな仕事と	☐ 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 ☐ 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 ☐ 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) ☐ 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) ☐ 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 ☐ 6. 仕事をしている者のいない世帯					
(9)	父 母 の 職 業	(国勢調査の年… 年…の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください)		父の職業 母の職業			
その他							
届 出 人	☐ 1. 父 母 ☐ 2. 法定代理人() ☐ 3. 同居者 ☐ 4. 医師 ☐ 5. 助産師 ☐ 6. その他の立会者 ☐ 7. 公設所の長						
	住 所	番地 番 号					
	本 籍	番地 番	筆頭者の氏名				
	署 名	年 月 日生					
事 件 簿 番 号							

連絡先	電話 ()
	自宅・勤務先[]・携帯

記入の注意

鉛筆や消えるボールペンで書かないでください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内にしてください。

届書は、1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

届出人は、原則として子の父または母です。届出人が署名したあと届書を持参する方は親族、その他の方でもかまいません。

◎母子健康手帳をご持参ください。

出生証明書

記入の注意

子 の 氏 名	男女の別		1 男 2 女
生まれたとき	年 月 日 午前 時 分 午後		
出 生 し た と ころ 及 び そ の 種 別	出生したところの種別	1 病院 2 診療所 3 助産所 4 自宅 5 その他	
	出生したところ (出生したところの種別1~3)	番地 番 号	
	施設の名称		
体重及び身長	体重	身長	
	グラム	センチメートル	
単胎・多胎の別	1 単胎 2 多胎 (子中第 子)		
母 の 氏 名	妊娠週数	満 週 日	
この母の出産した子の数	出生子 (この出生子及び出生後死亡した子を含む) 死産児 (妊娠満 22 週以後) 人 胎		
1 医 師 2 助 産 師 3 そ の 他	上記のとおり証明する。 年 月 日 (住所) 番地 番 号 (氏名) 印		

夜の12時は「午前0時」、
← 昼の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師に書くように1、2、3の順序に従って書いてください。

この欄は父、母又はその法定代理人である届出人が記載してください。

地方公共団体情報システム機構 宛
(出生届の届出地市区町村長 宛)

個人番号カード交付申請書 兼 電子証明書発行申請書

申請にあたり、以下について記入してください。
☒氏名、住所、生年月日、性別は出生届に記載された内容と同じです
☒住所 又は 住所地以外の希望した送付先にて確実に個人番号カードを受けとれます

①利用者証明用電子証明書暗証番号					☐ 利用者証明用電子証明書の発行を希望しない
②住民基本台帳用暗証番号【必須】					③券面事項入力補助用暗証番号【必須】
④個人番号カード送付先【住所地以外への送付を希望する場合】					
⑤住所地において個人番号カードの送付を受けることができない理由					
⑥連絡先電話番号【必須】					

①利用者証明用電子証明書を利用するための暗証番号です。
利用者証明用電子証明書……インターネットを閲覧する際などに、利用者本人であることを証明する仕組みであり、健康保険証としての利用などに必要です。
利用者証明用電子証明書の発行を希望しない場合、①の欄に暗証番号は記入せず、☐に✓をつけてください。
②住民票コードをテキストデータとして利用するための暗証番号です。
③個人番号や基本 4 情報を確認し、テキストデータとして利用するための暗証番号です。
④個人番号カードは、簡易書留等によす住所地へ送付されます。住所地以外の地を個人番号カードの送付先とする場合のみ記載してください。

※出生届、出生証明書に記載された事項は、この申請にも用いられます。
※電子証明書について、氏名のコンピューター入力に際して画面上に正確に表示されない文字 (代替対象文字) は、代替文字に置き換わります。
代替文字を変更したい場合は、個人番号カードの交付後に、住所地市区町村長へその旨を申し出てください。